

あれからもう10年。

でも、この風景は変わらない。

ぐんじょういろ

群青色の、道 とおりの道

桐山 漣

升 毅 杉野希妃 安田聖愛 伊寄充則

松浦慎一郎 上月左知子 田村三郎 二宮慶多 アンカンミンカン

井上 順 / 宮崎美子

監督：佐々部清

劇中歌：「電車の窓から」back number (UNIVERSAL SIGMA)

企画：清水聖義 (太田市長) プロデューサー：乾 健蔵、春日 敦、橋本剛実、野村展代 脚本：橋本剛実、佐々部清 音楽プロデューサー：ムシカラボ
制作・配給：クリーク・アンド・リバー社 宣伝配給協力：マジックアワー 製作：「群青色の、とおりの道」製作委員会、太田市

gunjyoiro.jp

上映会

平成28年 1月4日 月

①午後1時～ ②午後5時～ *開場は、30分前
藪塚本町文化ホール カルトピア

平成28年 1月5日 火

①午後1時～ ②午後5時～ *開場は、30分前
新田文化会館 エアリスホール

内 容 トークショー 30分
映画上映 1時間45分

全席自由 1,000円 (3歳以上有料)

チケット販売 11月14日(土) 午前9時～ プレイガイド

★当日はスペシャル
ゲストが来館予定！

プレイガイド

新田文化会館エアリスホール	0276-57-2222
藪塚本町文化ホールカルトピア	0277-78-0511
太田市駅なか文化館	0276-46-4884

ずっと未完成だった曲。

青年がとおりすぎる群青の季節。そこにはかわらぬ故郷の姿があった。



STORY

ミュージシャンを目指し上京した、佳幸(桐山漣)。勘当同然であった父親からある知らせを受けた佳幸は、ギターと共に複雑な想いを抱え、10年ぶりに帰郷する。故郷へ帰ると、そこには相変わらず陽気で元気な母・明子(宮崎美子)、高校生になった妹・幸恵(安田聖愛)、工場を営み厳格さの影を潜めた父・年男(升毅)、小学校の教師となった同級生・唯香(杉野希妃)たちの姿があった。そして10年間未完成だった佳幸の曲は、故郷の人々によって育まれ…。生まれ育った街の景色を背景に、自分を支えてくれていた人々と、そして自分自身と、10年の時を経て向き合う。

INTRODUCTION

或る土地、或る家、或る家族。

群馬県太田市の合併10周年記念事業の一環として企画され始動した本作は、名匠・佐々部清監督の手により良質な青春音楽映画となった。

桐山 漣

升 毅 杉野希妃 安田聖愛 伊崎充則

松浦慎一郎 上月左知子 田村三郎 二宮慶多 アンカンミンカン

井上順 / 宮崎美子

監督:佐々部清『半落ち』『ツレがうつになりまして。』

企画:清水聖義(太田市長)

プロデューサー:乾 健蔵、春日 敦、橋本剛実、野村展代

脚本:橋本剛実、佐々部清

音楽プロデューサー:ムシカラボ

劇中歌:「電車の窓から」back number(UNIVERSAL SIGMA)

制作・配給:クリーク・アンド・リバー社 宣伝配給協力:マジックアワー

製作:「群青色の、とおり道」製作委員会、太田市

撮影:早坂 伸(J.S.C.) 照明:鈴木秀幸 録音:吉方淳二 美術:池田正直 編集:和田剛 衣裳:山崎 忍 ヘアメイク:リョータ 助監督:金子 功 制作担当:伊東祐之

写真展

12月18日 金 ~ 23日 水・祝

時間

午前9時～午後7時30分

場所

ニコモール センターコート
(群馬県太田市新田市野井町592-13)

群馬県太田市で撮影された映画「群青色の、とおり道」。スチールを担当した写真家・**齋藤真理**さんによる写真展を開催します。

●期間中チケット販売もあります。